

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和4年 6月 25日

都道府県知事  
(市長)

殿

提出者

住所 静岡県御前崎市門屋1番地

氏名 榎木村鋳造所 御前崎製作所  
代表取締役 木村 寿利

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0537-86-8877

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	榎木村鋳造所御前製作所
事業場の所在地	静岡県御前崎市門屋1番地
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	鋁鉄鋳造業
② 事業の規模	167億 (グループ全体)
③ 従業員数	378人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	鋁滓→分級→セメント原料 (一部製鋼原料) 廃プラスチック1→破碎→埋立 廃プラスチック2→破碎・圧縮→助燃材 鉄屑→分級→製鋼原料 汚泥→天日乾燥→路盤材 廃油→油水分離→路盤材・助燃剤 引火性廃油→油水分離→助燃剤 木屑→破碎→助燃剤 ガラス→破碎 乾電池→分級

(日本工業規格 A列4番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別途添付-1			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別途添付-2	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・日々の電気炉点検・修理による築炉回数減少 ・限度見本を作成し、一部汚れたフルの溶融 ・砂管理による廃棄砂コントロール鉍率削減 ・電気炉温度管理による、鉍率（スラグ・耐火物）発生低減 ・ポンプ備品在庫確保 ・鉄パレットにより木パレ破損減少		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別途添付-2	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・鉄パレットの推進 ・各種廃棄物のコストを算出し、排出コストの意識付けを行い排出抑制を促す。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・鉍率は生産量増にともない排出量増加となったが、昨年より続く砂のコントロールにより製品t当たり原単位は減少115kg/t→111kg/t ・木くずパレット回収・鉄パレ変更により去年対比の製品t当たり原単位は減少602g/t→539g/tと減少		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃プラスチックの分別教育の実施 ・廃棄パレットと回収パレットの限度見本作成し分別教育		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉱滓	-
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2134.4 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 定期的に篩機の網交換を行うとともに、磁選機のメンテナンスを実施。また、マグネットのオーバーホールを行い設備メンテナンスを実施し、分別量が増加、磁選機のパワー調整による分別比率UP		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉱滓	-
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2200 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 定期的な磁選部分のメンテナンスを行う。 搬入コンベアースピード調整、磁選部の回転数制御を行い効率Upを目指す。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和3度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
（これまでに実施した取組） 特になし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
（今後実施する予定の取組） 特になし			

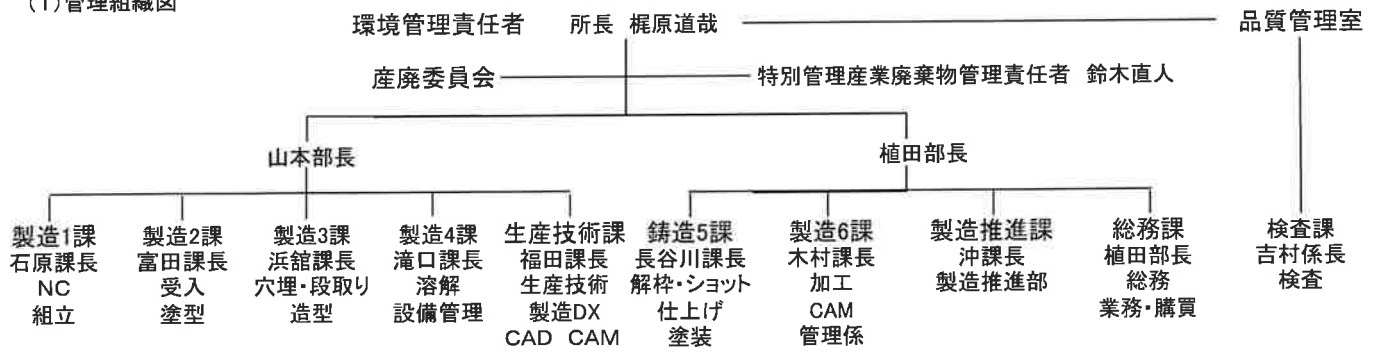
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別途添付-2	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・蛍光灯・乾電池の新規優良引取先追加		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別途添付-2	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・引き続き優良認定の業者との取引を進める。		
※事務処理欄			

別途添付-1

産業廃棄物管理体制

(1)管理組織図





# 令和4年度 処理計画書

令和 3年 6月 25日  
特別管理産業廃棄物

項目	①令和3年度 発生量		②委託処分量						③産業廃棄物 発生量目標		④委託処分量				収集運搬業者	処分業者
	優良認定業者	再利用率	優良認定業者	再利用率	認定熱回収業者	認定熱回収業者以外の熱回収業者	最終処分	優良認定業者	再利用率	認定熱回収業者	認定熱回収業者	認定熱回収業者以外の熱回収業者	最終処分			
引火性廃油	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	㈱コーンサービス	同左
引火性廃油	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	㈱ダイセイキ	同左
小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
合計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

単位 t